

2025年1月6日

東芝テック株式会社

東芝テック、量販店向け POS システム
「PrimeStore Accel」を発売
～デザインを刷新し、高い操作性で提供～

PrimeStore Accel



「PrimeStore Accel」の画面イメージ

東芝テック株式会社（以下「東芝テック」）は、スーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターなどの量販店向け POS システム「PrimeStore」を 2009 年から販売を開始し、累計で約 31,000 店舗へ導入してきました。このたび、画面デザインを大幅に刷新し、操作性を向上させた「PrimeStore Accel」を 2025 年 1 月 6 日に発売します。

なお本製品は、2025 年 2 月 12 日から 14 日に幕張メッセにて開催される『スーパーマーケット・トレードショー 2025』および 2025 年 3 月 4 日から 7 日に東京ビッグサイトにて開催される『リテールテック JAPAN 2025』の東芝テックブースに展示します。

「PrimeStore」は発売以降、さまざまな機能を追加拡張し、現在は多様な店舗の形態やチェックアウト運用に対応可能な多機能システムとなっています。今回発売する「PrimeStore Accel」の開発には多くのユーザーの意見を取り入れ、機器設置スペースの有効活用を実現するため、画面タッチのみによるレジ業務を可能にし、表示画面は視認性の高いデザインにしました。

東芝テックは「グローバルトップのソリューションパートナー」を目指し、これからも小売業界や現場が抱える課題の解決や DX 推進に取り組んでまいります。

<「PrimeStore Accel」の特長>

1. 物理キーボードが不要

POS システムの省スペース化のニーズに応え、全ての操作を物理的なキーボードなしで行うことが可能です。キーボードを有さない POS ターミナルにも対応します。

また、各操作場面で有効なボタンのみを画面に表示するため、ボタンの押し間違いを防止し、ボタンを探す時間を短縮します。

※物理キーボードを接続した操作は従来通り可能です。

2. シンプルで見やすく操作に迷わない操作性

視認性が高く使いやすい、シンプルなデザインです。迷わない操作性を目指し、画面に表示する操作ボタンを見直したことで「いま何の操作を行っているか」を理解しながら直感的な操作が可能になりました。複雑なレジ業務には操作ガイダンスメッセージや操作フローを工夫して表示し、操作に迷わないよう設計しています。

3. 高い適合性

従来の「PrimeStore」から備わっている機能は同等の操作感で使用できるよう意識しました。サーバシステムは「PrimeStore」をそのまま使うことが可能なため、スムーズな導入が可能です。

<「PrimeStore Accel」の発売概要>

◇商品名	: PrimeStore Accel
◇発売日	: 2025 年 1 月 6 日
◇発売地域	: 全国
◇販売予定数	: 7,000 台/年間
◇販売ターゲット	: スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンターなど

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6830-9151